

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 当院における腎移植患者の帯状疱疹感染の調査』

研究機関名 東邦大学医療センター 大森 病院

研究責任者 腎センター 科 職位・氏名 助教 櫻林啓

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は 腎移植患者における帯状疱疹感染の罹患状況の調査を行う ことを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、腎移植患者の感染予防 につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

年齢や治療歴、病歴をカルテ上から収集し、腎機能や抗体値などの検査データを研究に利用します。得た情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2024年9月より利用を開始します。データを他機関への提供予定はありません。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 酒井謙

【試料・情報の取得方法】

対象者：2013年4月～2023年3月までに東邦大学医療センター大森病院

腎センター科において、外来受診、または入院歴があり腎移植術後生着されている方。

方 法：診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究組織】

代表施設名：東邦大学大森病院腎センター 研究代表者：櫻林啓 役職：助教

【利用する者の範囲】

研究責任者：櫻林啓、共同研究者：村松真樹、酒井謙

他施設共同研究機関：なし。

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院 腎センター 助教 櫻林啓

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2024年12月までに(過去に採取した既存試料を利用する場合)下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター 大森病院 腎センター 科

職位・氏名 助教 櫻林啓

電話 03-3762-4151 内線 77559